

令和5年度岡山桃太郎空港の利用実績について

令和5年度の岡山桃太郎空港の利用者数は、4年ぶりに100万人を上回り、1,286,405人《対前年度比146.5%》となった。（以下、《 》内は対前年度比）

1 国内定期路線

航空需要の回復により、年間利用者数は、前年度を上回り、1,144,615人《130.9%》となった。

(1) 東京線

年間利用者数は前年度を上回り、957,039人《123.8%》となった。

(2) 札幌線

4年ぶりに年間を通じて運航されたことから、年間利用者数は大幅に増加し、81,461人《521.9%》となった。

(3) 沖縄線

春季・夏季を中心に搭乗率が9割を超えるなど好調であったことから、年間利用者数は就航以来最多の106,115人《124.2%》となった。

2 国際定期路線

台北線が毎日運航となり、また、上海線及びソウル線の運航が再開されたことにより、年間利用者数は139,115人《約200倍》となった。

(1) ソウル線

10月29日から運航が再開され、年間利用者数は16,764人《皆増》となった。

(2) 上海線

8月4日から運航が再開され、年間利用者数は14,522人《皆増》となった。

(3) 香港線

年間を通してすべて運休した。

(4) 台北線

5月27日から毎日運航となり、搭乗率も8割を超え、年間を通じて好調であったことから、年間利用者数は就航以来最多の107,829人《約150倍》となった。

3 チャーター便

国内外に35便が運航され、年間利用者数は2,675人《82.5%》となった。

国際チャーター便はソウルから4便が運航され、年間利用者数は542人《皆増》となり、国内チャーター便は、北海道（函館、釧路、帯広）、長崎県（福江、対馬）、沖縄県（石垣）など31便が運航され、年間利用者数は2,133人《65.8%》となった。

令和5年度岡山桃太郎空港利用実績

1 国内定期路線

(単位：人，%)

路線	利用者数 (搭乗率)	前年度 (搭乗率)	令和元年度 (搭乗率)	前年度比	令和元年度比
東京線	957,039 (69.9)	773,242 (59.3)	1,058,911 (75.4)	123.8	90.4
札幌線	81,461 (59.3)	15,609 (41.6)	85,448 (70.7)	521.9	95.3
沖縄線	106,115 (87.1)	85,426 (73.3)	99,320 (79.4)	124.2	106.8
計	1,144,615 (70.3)	874,277 (60.0)	1,243,679 (75.4)	130.9	92.0

2 国際定期路線

路線	利用者数 (搭乗率)	前年度 (搭乗率)	令和元年度 (搭乗率)	前年度比	令和元年度比
ソウル線	16,764 (72.9)	0 -	70,021 (64.8)	-	23.9
上海線	14,522 (60.1)	0 -	57,015 (70.6)	-	25.5
香港線	0 -	0 -	30,861 (71.0)	-	0.0
台北線	107,829 (87.6)	695 (64.4)	98,118 (78.5)	15,515.0	109.9
計	139,115 (81.7)	695 (64.4)	256,015 (71.7)	20,016.5	54.3

3 チャーター便

路線	利用者数 (搭乗率)	前年度 (搭乗率)	令和元年度 (搭乗率)	前年度比	令和元年度比
国内	2,133 (75.9)	3,244 (56.1)	3,066 (65.3)	65.8	69.6
国際	542 (98.2)	0 -	1,032 (82.4)	-	52.5
計	2,675 (79.6)	3,244 (56.1)	4,098 (68.9)	82.5	65.3

4 総計

	利用者数 (搭乗率)	前年度 (搭乗率)	令和元年度 (搭乗率)	前年度比	令和元年度比
総計	1,286,405 (71.4)	878,216 (60.0)	1,503,792 (74.7)	146.5	85.5

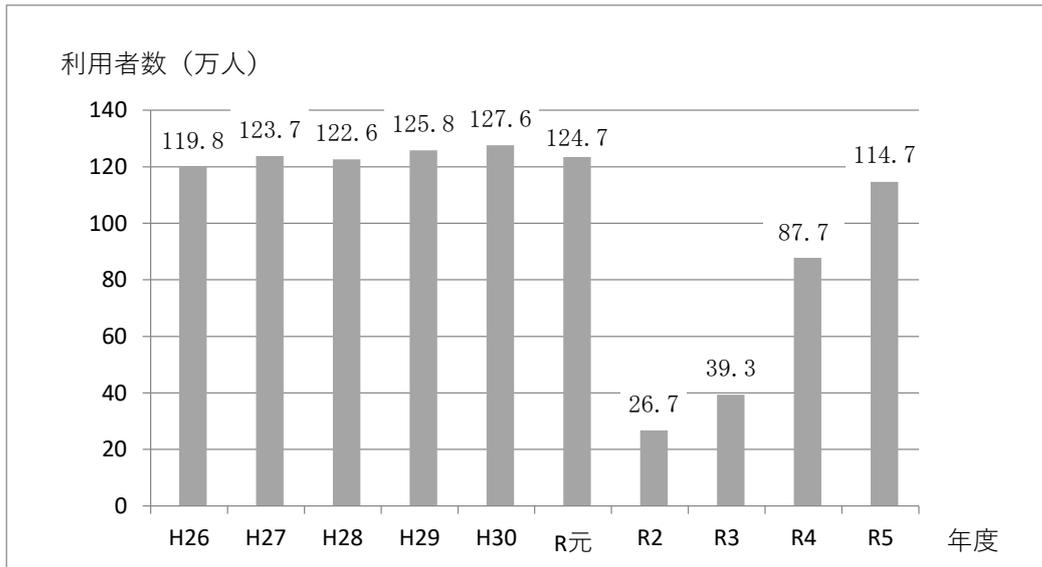
<参考>航空貨物

(単位：トン，%)

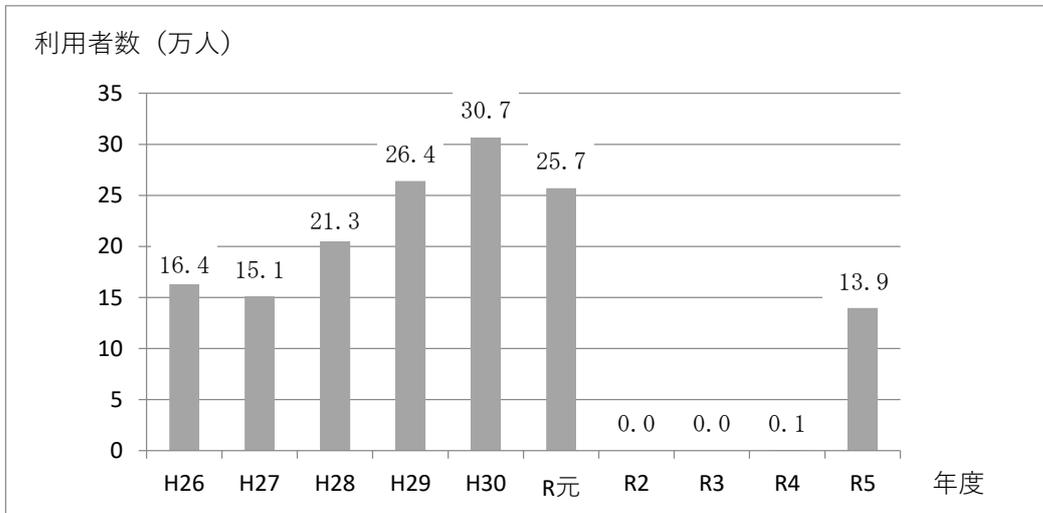
		取扱量	前年度	令和元年度	前年度比	令和元年度比
貨物	国内	2,687	2,194	5,253	122.5	51.2
	国際	43	0	21	-	204.8
	計	2,730	2,194	5,274	124.4	51.8
郵便		1,300	1,142	1,274	113.8	102.0
計		4,030	3,336	6,548	120.8	61.5

岡山桃太郎空港利用者数の推移

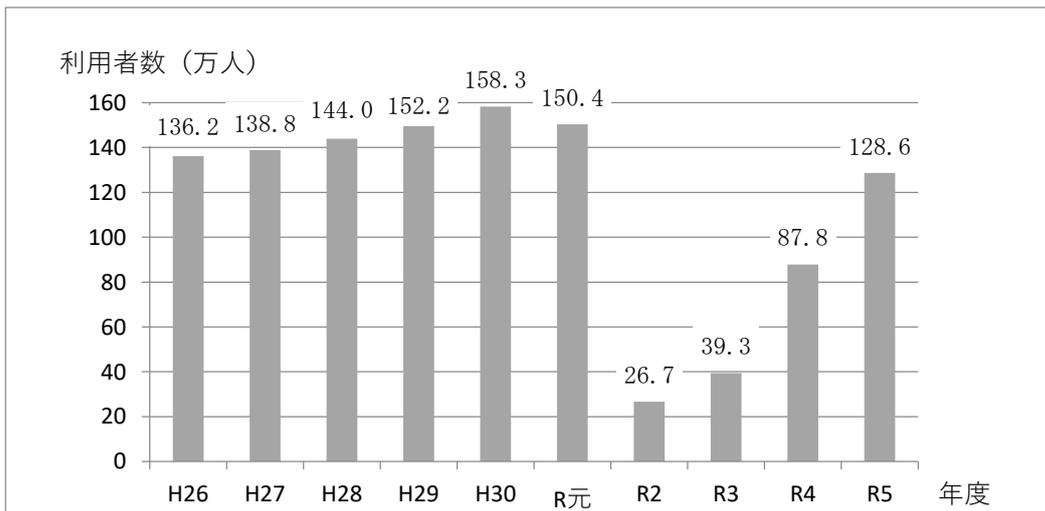
1 国内線



2 国際線



3 国内線+国際線



※利用者数には、チャーター便を含む。